



皮ごと食べられるぶどう「シャインマスカット」の栽培に取り組んでいます！

【農業振興部】・・ 1



亘理町の小学校で生き物調査が行われました

【農業農村整備部】・・ 2



宮城県緑化功労者受賞「仙台花と緑の会」の活動を紹介します

【林業振興部】・・ 2

## 皮ごと食べられるぶどう「シャインマスカット」の栽培に取り組んでいます！

▶農業振興部

8

動きがいつも  
経済成長も



9

産業と技術革新の  
基盤をつくろう



JA 新みやぎあさひな地区（富谷市・大和町・大郷町・大衡村）において、現在生産者約 30 人が「シャインマスカット」の栽培に取り組んでいます。仙台農業改良普及センターでは、JA と協力して、生産量増大や品質向上、省力化を目的に栽培技術の支援を行っています。

ぶどうの房を作るためには多くの管理作業を短期間に行う必要があり、6～7月がとても忙しくなります。繁忙期を控えた 5 月 25 日に 1 回目の講習会を開催し、房づくりのポイントとなる長さの調整や種なし処理、枝管理など一つ一つ確認しました。また、房の長さの調整作業の効率化のため、専用器具（花穂整形器）の使用方法も支援しました。

2 回目の講習会は 7 月 15 日に開催し、房数の制限や粒数の調整、袋かけ作業などを支援しました。生産者からは「自分の園地の樹に見合った房数はどのくらいか」などの質問のほか、生産者間で生育状況や作業方法の情報交換が行われ、品質の良いぶどうづくりへの意気込みが感じられました。

「シャインマスカット」は順調に生育しており、収穫は 9 月下旬からの見込です。10 月には JA 新みやぎ元気くん市場仙台南店（太白区茂庭）で販売会を予定しておりますので、皆様の御来店をお待ちしております。



▲ 房づくり作業の説明の様子



▲ 生育中の「シャインマスカット」

亘理土地改良区が実施している亘理地区造成施設管理体制整備促進事業（管理体制型）の推進活動の一環として、7月12日（月）に亘理町高野小学校の2年生児童10名を対象に生き物調査が行われました。

児童1人につき大人が1人付く体制で安全に配慮しながら、学校周辺農地の水路で、タモ網を使って生き物調査をしました。生き物調査前に授業で生き物の捕まえ方について学習したということで、30分程の調査で、ザリガニやメダカ、フナ、ドジョウ等のたくさんの生き物を捕まえることが出来ました。

その後、捕まえた生き物の名前当てクイズをしながら自分たちで捕まえた生き物の種類や特性、今後飼育するザリガニの飼育方法について楽しく学びました。

児童からは、「たくさんの生き物を捕まえることができて楽しかった！」「学校の近くにザリガニがこんなにたくさんいたのは知らなかった！」といった元気な言葉をいただきました。



▲ 生き物調査の様子



▲ 生き物当てクイズの様子

## 宮城県緑化功労者受賞「仙台花と緑の会」の活動を紹介しします

令和2年度宮城県緑化功労者を受賞した、仙台市内で長年に渡り緑化活動を続けている「仙台花と緑の会」を紹介します。

仙台花と緑の会は「花作りを通して仲間づくり、花と緑に関する知識と技術の向上を図る」ことを目的に平成16年に設立されました。

主に泉区の七北田公園や地下鉄長町南駅前広場の花壇の手入れを行っており、年2回、季節に合わせて花を植替えたり、花摘みや草刈り等の管理を定期的実施しています。

また、「すてきな花壇づくり」等の園芸講座を開催することにより、市民へ花と緑の普及活動を積極的に行っています。

同団体は仙台市の「杜の都の環境をつくる条例」の規程による緑の活動団体に認定されており、これまでの活動が認められ、仙台市からも緑化功労者として表彰を受けています。

これからも、花と緑の普及活動を通じて、豊かなまちづくりの一端を担っていただくとともに、2つの表彰を契機に、ますます元気な会の活動が期待されます。



◀ 花壇の植え替え作業の様子

七北田公園の花壇 ▶

